



## ワークショップ結果まとめ

第2回ワークショップで出た意見をもとに作成した基本計画案について説明を行い、班に分かれて案のポイントについて話し合っていました。議題に対する個人の意見をカードで表明しながら、理由について意見交換していただき、似ている意見や相反する意見を模造紙に整理していきました。日常駐車場の場所も出入口の場所も、「安全性」「利便性」「景観」が重要であることが分かりました。

### 【議題1】日常の駐車場を【跡地①】とするか、【跡地②】とするか？

**跡地①**  
(支所裏)

理由

**駐車しやすい**

- 公道からそのままアクセス可能
- 駐車しやすい
- 車の出入りが良い
- 広い
- 今の車の流れるに沿っている

**安全である**

- 平地のほうが安全性が高い
- 通学路に入らないで済む

**明るい空間**

- ②は陰になる
- 明るい

**周辺とのアクセスが良い ①で十分**

- 駐車場同士が近いからいい
- 支所に行きやすい
- 日常の利用なら①で足りる

**人道橋が前提**

- 人道橋があることが前提
- 人道橋があると神社にも行きやすい

**跡地②**  
(神社横)

理由

**安全である**

- 小学校の通学上の安全のため
- 支所が混む時間と子供の通学時間は異なり安全
- 跡地①の前の道路の交通量へ減らす

**跡地①を有効に活用できる**

- 跡地①の水辺を有効に活用できる
- 跡地①を広場として有効に活用できる
- 跡地①と樋口邸との調和
- 跡地①は観光者の目に付くので憩いの空間に
- 跡地①は城下町の風情を活かしてほしい
- 跡地①はお年寄りのことも考えてほしい

**周辺とのアクセスが良い**

- 支所に近い
- 支所へのアクセスが良い
- 支所から自分の車が見えて安心である
- タクシーは本通りの方がわかりやすい
- 跡地①を広場にすると子供を皆で監視できる

### 【議題2】跡地①の車両出入口を【前側】とするか、【横側】とするか？

**前側**  
(樋口家側)

理由

**安全である**

- 安全性が一番
- 歩く人の安全性
- 歩行者が安全
- 通学路の安全確保のため
- 支所の近くで、人通りが多い
- 通学路と重なるから
- 広い道ではなく、学童の人が通る
- 人道橋の人と接触してしまう
- 広い通りは人通りが少ない

**出入りしやすい**

- スムーズに入ることができる
- 入りやすい
- 入り口がわかりやすい

**水辺景観のため**

- 横側にすると水路の美しい景観が損なわれる

**石塀の設置アイデア**

- 低い石塀とする
- 石塀をV字に設置し、カーブミラーを設置
- 前面を出入り口にしても門をつければ塀は途切れない
- 鉄筋を入れると薄い石塀にできるかも？

**横側**  
(水路側)

理由

**石塀の景観のため**

- 前面の石塀を分けたくない(一続きでありたい)
- 石塀の保護

**歩車分離**

- 前面は人の通るところ、横は車の通るところ

**使いやすい**

- 支所から近く便利である
- 前面からは入りしにくく、横側からは入りしやすい

成果

学生が活躍

議論の様子